

星空観望会

毎週土曜日 午後7時30分～9時
 ところ：西合志図書館天文台
 参加費無料
 ※雨天・曇天の場合中止します。
 天候が優れないときは、来館前に電話で確認ください。

☆7月の星空☆

夏の夜空でまず目につくのが南の空の木星とさそり座のアンタレスです。
 東の空には、こと座のベガ(七夕のおり姫)、わし座のアルタイル(同彦星)、はくちょう座のデネブラが、夏の大三角を作っています。
 今年の旧暦七夕の31日は、みずがめ座の流星群の極大日の翌日にあたるので、30日とともに流れ星を見る確率が高い日です。

移動図書館車「ひまわりドンちゃん号」巡回

現在、合生・須屋・野々島・上生を巡回しています。
 年間巡回予定表は西合志図書館・移動図書館車にあります。

図書館掲示板

★西合志図書館 (☎242-5555)

♪マインドシアター(入場無料)♪

とき 7月22日(土) 午後1時～
 ところ 西合志図書館集会室
 題名 『トムとジェリー』

♪おはなし会(入場無料)♪

とき 毎週土・日曜日 午後2時～
 7月1・2・8・9・15・16・22・23・29・30日
 8月5・6日
 ところ 西合志図書館「おはなしの部屋」

♪夏休みスペシャルおはなし会♪

とき 8月17日(木) 午後7時～
 ところ 西合志図書館集会室
 内容 図書館職員と小中学生のボランティアによる、パネルシアターや大型絵本、歌あそびなど

♪小・中学生のボランティアを募集します♪

スタッフとしておはなし会に参加してもらえる小学5・6年生と中学生を6名程度募集しています(7月15日まで)。数回の練習あり。
 申し込み・問い合わせは西合志図書館まで

★合志図書館 (☎248-5754)

♪ふれあい映写会(入場無料)♪

とき 7月16日(日) 午後1時30分～
 ところ 「多目的研修室」合志図書館よこ
 題名 『ワンピース ねじまき島の冒険』

♪ふれあいおはなし会(入場無料)♪

とき 毎週土曜日 午後2時30分～
 7月1・8・15・22・29・8月5日
 ところ 合志図書館「おはなしコーナー」

★西合志図書館天文台 (☎242-5555)

♪七夕特別観望会(入場無料)♪

とき 7月7日(金) 午後8時～同9時
 内容 七夕ゆかりのおり姫星や彦星を中心に、初夏の星空を観察します

♪ペルセウス流星群観望会(入場無料)♪

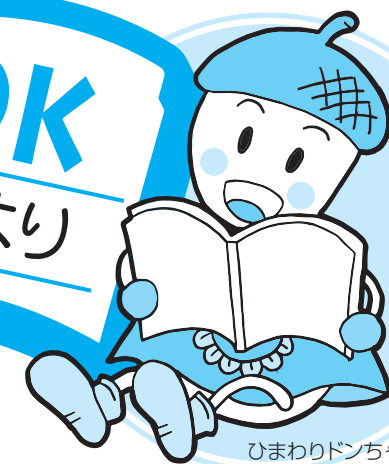
とき 8月12日(土) 午後7時30分～同9時
 内容 天文台インストラクターの解説を聞きながら、流星を見つけましょう
 ※どちらも雨天曇天の場合は中止します

7・8月の休館日

7月3日(月)・10日(月)・18日(火)・24日(月)・31日(月)
 8月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)・31日(木)

BOOK

図書館だより



西合志図書館 (☎242-5555)
 合志図書館 (☎248-5754)

『40翼ふたたび』

石田 衣良 著

「人生の半分が終わってしまった。しかもいいほうの半分が。」その言葉が胸をつく。
 会社をやめ、フリーのプロデュース業を始めた主人公がさまざまな同世代の人生に出会い自分もまた前向きに変わっていく。40歳からの後半の人生が楽しみになる一冊です。
 若者にもお勧めです



『息を聴け～熊本盲学校アンサンブルの挑戦～』

富田 篤 著

熊本県立盲学校アンサンブル部の生徒たちと、指導者である富田先生の四年間の物語、と言ってしまう簡単なのですが、何しろ視覚にハンディを持つ生徒たちに、太鼓をたたくバチの持ち方から指導するのです。楽譜が読めないのではなく見えない。先生と生徒たちの試行錯誤は続きます。目で図画ができないなら、耳で相手の呼吸を感じとる。だんだんと成長していく生徒たち。ラストの九州大会、全国大会での演奏のシーン、演奏を通して語られる先生の生徒一人ひとりへの思いがよくわかります。障害を持つ者の頑張り、というよりもむしろ、青春ドラマのような爽やかな感動が残る1冊です



新刊お薦め本

新着本

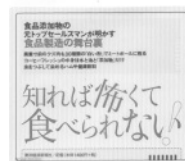
一般書

『風に舞い上がるビニールシート』 森 絵都
 『残光』 小島 信夫
 『押入れのちよ』 萩原 浩
 『気分は名探偵』 我孫子 武丸
 『検事・沢木政夫共犯者』 小杉 健治
 『マティスを追いかけて』 ジェームス・モーガン
 『空高く』 チャンネ・リー
 『子どもを犯罪から守る』 内野 真
 『モタさんの明るく生きるヒント』 斎藤 茂太
 『あの戦争を伝えたい』 東京新聞社会部
 『素敵な古布着物リメイク』 志水たか子
 『「言葉の力」は家庭で伸ばす』 斎藤 孝

児童書

『本朝奇談 天狗童子』 佐藤 さとる
 『天使のすむ町』 アンジェラ・ジョンソン
 『キーパー』 マル・ビート
 『あめがだーいすき』(絵本) そうま こうへい
 『曾我兄弟』(絵本) 砂田 弘
 『バスラの図書館員』(絵本)
 『わくわく、おたんじょうびだよ!』(絵本)
 『こども哲学 きもちって、なに?』
 『いのちのいるえんぴつ』 豊島 加純
 『つくってあそぼう 20』 杉浦 銀治
 『たんけんしよう! 駅の大図鑑』
 『平和の種をまく』 大塚 敦子

『食品の裏側』 安部 司 著



お店で安く買え、すぐに口にできる便利な食品。その大半に使用される食品添加物について、食品添加物商社の元セールスマンが語った本です。
 広く読まれる理由は、大量の添加物で蘇る廃棄寸前の食材や、もとの豚肉より分量が増えるハムの話などが、多くの方にとり、目からウロコだからでしょう。

ですが著者は単に添加物の恐怖を過剰にあおる訳ではありません。
 自らの体験を元に、食品製造の裏側を具体的に分かりやすく伝え、読者に日常の食の大切さを訴えます。
 簡単な食品添加物の見分け方。これを著者は「台所…」おっと、この点はぜひ一読されてご確認ください。

今旬の本